

# キックオフ

札幌地域労組機関紙

2018年10月1日発行

- 第164号 -

札幌市北区北6条西7丁目 自治労会館3F

TEL 756-7790

FAX 756-7792

E-mail sgu@s-union.gr.jp

www.infosnow.ne.jp/~sgu/



SAPPORO GENERAL UNION

## 北海道 震度7 胆振東部地震



9月6日(木)未明、北海道胆振東部に最大震度7を記録する大地震が発生しました。まずは、この震災にて不幸にも亡くなられた方々にお悔やみを申し上げますと共に被災された皆様には一日も早く日常生活が戻って来るよう心より願っています。

また、この記事は、札幌市周辺の情報を元に書いていますので、震源地周辺の状況とは異なることをご承知お下さい。

### 浮き彫りになった災害対策への軽視

この地震により、これまで見えていなかったことがいくつも明らかになってきました。

水道や電気、ガスなどのライフラインが自分たちの生活にとっていかに重要なものか。以前の災害を見て多少想像はしていたものの、現実が発生してみると多くの家庭がその備えを軽視していたことが伺えます。

地震直後から始まった買い占めにより、コンビニ、スーパー、ホームセンターでは、電池・水・懐中電灯・食品などが全くない状態となり、公共交通機関の全面停止、ガソリンスタンドは長蛇の列、都市機能が完全にマヒした状態が続きました。



地震当日の午後にはカラの棚が並んだ

断水被害は一部地域のみでしたが、停電が続いた関係で高層マンションでは、水を汲み上げるポンプが動かないため、断水が続きました。当然、エレベーターも動かないので、高層階の住人は行政が用意した給水車から水を調達しても自宅まで何時間もかけて運ばなければなりませんでした。また、情報源として活用されたのがスマホでした。自治体では、充電できるポイントを用意しましたが、そこも2時間待って10分の充電しかできない状態でした。結果、スマホの電源を切り節電しながら使用せざるを得ないため、連絡が取れないケースも多くなりました。

### 電力クライシスと原発リスク

今回の地震により、一番の問題になったのは北海道全域が停電状態になったことです。これは、震源地に近い「苫東厚真火力発電所」(道内の半分以上の電力を供給していた)が地震の強い揺れで損傷して緊急停止、その負荷が他の火力発電所へ過大にかかり連鎖的に停止し、「ブラックアウト」を引き起こしました。驚いたことに火力発電所以外の発電所は稼働していませんでした。

幸い?なことに泊原発は停止中で事なきを得ましたが、外部電源が9時間半も消失し非常用電源に頼らざるを得ない状態が続きました。加えて、その情報が地元4町村に知らされていなかったことが後に判明しました。



もし、頼みの網の非常用電源が消失したら、たちまちメルtdownを起こし福島第一原発事故と同様になっていたでしょう。加えて、今回の地震が泊原発の直下にあるとされている断層で起きていたなら、停止中であっても、重大な事故が発生し、深刻な状況になっていた可能性があります。これは、北海道電力が電源の集約により、経営効率を優先した結果だと指摘しなければいけません。安全より利益を優先し、大地震に備えて十分な安全対策を取らなかった責任は極めて重いと言わざるを得ません。



名物のニツカウスキーの看板も消灯している

## 被害額は甚大 約2500億円

札幌地域労組の事務所は札幌駅近くにあり、地震前は日常的に観光客を目にしていました。

そして、地震翌日には、情報も無く公共交通機関も全く動いていない中、行き場を求め街中をさまよう観光客の姿を多く見ました。

その後この事実は、北海道観光を予定していた人々に伝わり、予約のほとんどがキャンセルとなっています。

地震発生から10日ほどが経過し、徐々に日常生活が戻ってきていますが、札幌市内にはこの時期大勢いるはずの観光客はほぼゼロです。



改札を閉鎖している JR 札幌駅(地震翌日)



JR 札幌駅は行き場を失った観光客で溢れた

そして、今回の地震が原因で、北海道経済に与えた被害額は**2500億円を超える**とも報道されており、その中で停電が起因する被害想定額は相当な比率になると思われます。

自治体や公共交通機関の対応策の見直しはもちろんのこと、特に、北電はこれらの事実を重く受け止め、**利益優先を見直し、原発の廃炉を含め安心して安全な電力供給を行うための方針転換が求められている**と強く思います。(大)

## 経済回して北海道復興!

**N MORE 自粛**  
ノーモア・ジシュク!!

北海道胆振東部地震では、北海道の一部に甚大な被害が出ました。今現在も復旧作業に追われています。しかしながら、他の観光地には全く被害が及んでいない所も多数あります。札幌も街の機能は既に復旧しています。また北海道庁では、「地震による交通や宿泊など、観光客の受入には全く支障がない状況ですので、北海道にこれまでと同様に、国内外から多くの方々のお越しをお待ちしております。」と発表しています。先述した被害額2500億円の中で観光産業損失額は約300億円といわれています(9月27日現在)。事実、北海道の観光地は、地震の「自粛」の影響を受け、観光客が大幅に減少しています。札幌地域労組の支部がある会社(観光関連)でも恐ろしく大きな損失が出ています。

**なので、こんな時ほど自粛せずにたくさん観光して、たくさん美味しいものを食べて、たくさんお金を使ってください! 宜しくお願い致します! (三)**



# 第42回ソフトボール大会



## 快晴の中で開催！

北海道では珍しく残暑が例年よりも長く尾を引く快晴の9月2日、第42回札幌地域労組ソフトボール大会がリゾートサッポロにて開催されました。

当日は、黙って立っているだけでも汗が出てくるほどの気温でしたが、時々山から吹く風が運動で熱を帯びた身体を心地よく冷やしてくれます。

参加チームは全部で5チーム。応援に来られたご家族などを含めると総勢80名ほどの参加者が思い思いにソフトボールを楽しみました。

## レベルの高い攻防戦



### 子どもの参加者も大奮闘

大会はとてもレベルの高い試合が行われました。特に守備のレベルが高い試合が多く、草ソフトボールとは思えないほどのダブルプレーやスーパーキャッチ、レーザービームが次々と展開され、レベルの高さに観戦しているほうも熱気が一段と高まりました。また例年通り、強打者も多数参加しており、ホームランが次々に量産され、草むらへと飛んで行ったボール探しも大変だったようです(笑)

レベルの高い試合の中でも、老若男女問わず楽しめる雰囲気もあり、参加者たちはそれぞれ気持ちのいい汗を流し、充実した一日を過ごしました。



ファインプレーにはチームを越えて拍手が送られた

## 決勝戦はジャンケン？

決勝は、中央清掃支部チームと東部清掃支部チームで行われました。

決勝戦だけあって両チームとも、一步も譲らない試合運びを繰り返しました。一進一退を繰り返し最終的にタイムアップとなり、両チーム代表者を選出してのジャンケンでの決着へ。苛烈なジャンケン対決を東部清掃支部チームが制して、めでたく優勝となりました。大会結果は次の通りです。

**優勝：東部清掃支部 準優勝：中央清掃支部チーム 第3位：公清企業支部チーム** (三)



優勝した東部清掃支部チーム



# SGU 恒例のビールパーティ開催!



## 例年以上の盛り上がり!

8月24日、札幌サンプラザにて夏の恒例行事「SGU ビールパーティ」が開催されました。

当日は台風の影響もあり、「参加者が少なくなるのでは?」との懸念もありましたが、ありがたいことに参加人数は例年並みでした。そして、パーティ自体は例年以上の盛り上がりを見せました。

中でもテーブル対抗クイズ大会では、皆“童心”に帰ったように笑顔で、目を輝かせ楽しんでいたのがとても印象的でした。また、その後開催されたウ

ーロン茶の早飲み大会では、千歳バス支部の組合員が圧倒的な強さを見せ会場を大いに沸かせました。

毎年ビールパーティの最後に行われている「お楽しみ抽選会」においては、例年とは少し趣向を変えて、ダイソンの掃除機やグーグルホームミニ、デロンギ電子ケトル（大友恵愛園支部提供）など豪華景品を用意したおかげか、会場のテンションは近年まれにみる上がりようでした。

今年も大盛會に終わったビールパーティに、来年も是非ご参加ください。次回も様々な交流や楽しい企画を用意して皆さんをお待ちしております。(三)

## 2018年10月1日から最低賃金が変わります

北海道内で事業を営む使用者及びその事情社で働く労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

**時間額 835 円**

最低賃金には、**精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金**は算入されません。



## 北海道インターナショナルスクール支部 (his Labor)



バ ッ ジ                      ア ク シ ョ ン

# BADGE ACTION

不当な雇い止めで一時的に職場から離れることになった澁谷・マーガレット執行委員長へエールを送って、学校コミュニティ全体の意識を高めることをねらい、我々札幌地域労組・北海道インターナショナルスクール支部（通称 his Labor）はバッジをつけるアクションを起こしました。

## バッジをつける意味

澁谷委員長の雇い止めを報告されて以来、団体交渉を5回行い、決裂した結果、その解決に向けて法的手段を用いて抗議することとなり、澁谷委員長は職場を一時的に離れることになりました。

その経緯を全く知らない保護者や生徒もいる中で、我々は学校教職員に相応しいアクションを起こすことによる意識の向上に務めることを決断しました。

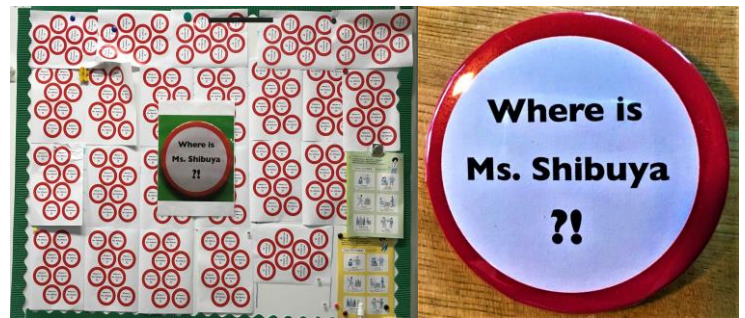
バッジをつけるという選択肢にした意味は、第一に保護者や生徒の意識を高めることにあります。

ただし、いわゆる「外」の方から注目されるだけでなく、この運動の大きなもう一つの狙いというのは、職場の仲間という「内」我々のモチベーション維持などがあります。

## バッジ着用にあたっての配慮・注意点

子どもの指導に当たる我々の職種は、服装をデモの為にアレンジしてわざと目立たせるということは簡単にはしません。なお且つ、幼稚園部から高校部まである私立学校の職場では、バッジを見せることになる生徒や保護者の年齢層にはかなり幅があり、見る全ての人にそれぞれ意味のある、且つ教育現場に適したメッセージを作ることには専念しました。

ベテランの教員のアドバイスをもらいながら、執行部は「澁谷先生はどこ？」というキャッチフレーズに決めました。



組合掲示板でのアピールと実際のバッジ

このメッセージだと、何よりも大事な生徒への指導を邪魔することなく、保護者やその子供の目を向けさせて意識を高めながら、毎日コツコツと組合員のモチベーション維持を行うことが出来ると考えました。

## バッジ運動から生まれた団結の心

バッジをつけることで、実際に皆の意識を高め、澁谷委員長の不当な雇い止めを受け入れられない組合員を勇気づけるという効果があります。

しかし、意識やモチベーションの向上だけでは足りません。アクションを起こすからには、やはり結果に拘ります。

言い換えると、バッジ運動のためのバッジ運動ではなんの意味もありません。それよりも、我々の目標である澁谷委員長の不当な雇い止めの速やかな撤回を実現させるための段階的アクションでなければなりません。見せるバッジは小さく、決して派手ではありませんが、我々にとっての意味深い「スタート」です。(Joe)



## ホームページリニューアルのお知らせ

<https://sapporo-general-union.net>

QR コードはこちら

この度、札幌地域労組のホームページをリニューアルし公開致しました。

今回、新たに独自のドメイン(ネット上の住所)を取得したため、旧ホームページとはURLが異なります。(左記参照)

しばらくは移行期間として新旧両方のホームページを運営していきますので宜しくお願い致します。

また、ホームページ(SNSも含む)運営に興味がある、関わりたいと思う組合員の方がいらっしゃいましたら、書記局【ミトマ】までご連絡をください。

☎ 011-756-7790

✉ f-mitoma@s-union.gr.jp



## 告知版 (詳細は文書でお知らせします)

## ☆労働者の権利講座

日 時 10月2日(火) 18:30~

場 所 自治労会館3階 役員会議室

講 師 川村俊紀弁護士

内 容 「労働時間のお話し」

※ 法的視点に加え、労働時間をどう捉えるか? 皆で考えます!

## ☆戦争をさせない北海道委員会集会&amp;デモ

日 時 10月19日(金) 18:00~

場 所 大通西3丁目西側

## ☆パークゴルフ同好会大会

日 時 10月21日(日) 9:00~

場 所 メイプルパークゴルフ場

## ☆ライラック・管理職ユニオン合同執行委員会

日 時 10月26日(金) 18:30~

場 所 自治労会館3階 役員会議室

## ☆委託清掃友の会 第5回総会(清掃部会)

日 時 10月27日(土) 17:00~

場 所 自治労会館3階 役員会議室

## - 保育部会 学習会のご案内 -

## ☆10月4日(木) 18:30~ 自治労会館3階第一会議室

講師 須賀朋子さん(酪農学園大学准教授)

講演 「愛着、DV被害を受けた親子を理解するために」

参加費無料 保育部会のメンバー以外、誰でも参加できます!!

講演では、須賀さん自らのDV被害の経験や研究のなかから、DVが親や子どもにもたらす影響とその対処などをわかりやすく解説して頂きます。これらの問題は、保育現場のみならず、社会問題の一つとして学んでおく必要がある課題です。



## 編集後記

私事ですが、2018年9月13日、会社に退職届を提出し受理されました。

組合に加盟してから6年、翌年には執行部に入れさせていただき、たくさんの仲間に出逢うことが出来ました。引き続き個人加盟で札幌地域労組に残ります。今後も宜しくお願い致します。

ちなみに退職届を提出した日は【大安】【天赦日】【一粒万倍日】の3つが重なる、とても縁起の良い日です。2018年はこの3つが重なる日は9月13日しかありませんでした。

次回3つが重なる日は2019年9月8日です。(つね)